

2025 年度休眠預金等活用事業（緊急枠）
～令和 7 年 8 月豪雨 在宅被災者アウトリーチ連携事業～

実行団体選定結果

1. 選定結果概要

対象地域：福岡県・熊本県

応募団体数：5 団体

採択団体数：5 団体

助成総額：39,998,167 円

2. 採択団体・事業概要・選定理由

一般社団法人 螢火

【申請事業名】令和 7 年 8 月大雨被災世帯の福祉・住まい連携支援事業

【事業概要】被災世帯へのアウトリーチにより生活・住まいの課題を把握し、福祉・住まい・生活再建を一体的に支援する。

【選定理由】地域に根ざした活動実績と福祉・住まい支援を組み合わせた事業内容、関係機関との連携体制、実現可能性が高く評価されました。

NPO 法人ハッピーライド

【申請事業名】中間市浸水リスク地域へのアウトリーチ事業

【事業概要】浸水リスク地域における要配慮者支援と平時からの避難支援体制づくりを推進する。

【選定理由】地域特性を踏まえたアウトリーチ活動と要配慮者支援の仕組みづくり、継続的な地域連携が評価されました。

一般社団法人 Camp

【申請事業名】被災者支援体制の強化事業

【事業概要】アウトリーチ・相談支援・多機関連携により被災者支援体制を強化する。

【選定理由】多機関連携による包括的な支援体制と、地域資源を活用した実施体制が評価されました。

一般社団法人九州防災パートナーズ

【申請事業名】被災地の課題把握及び避難支援体制強化事業

【事業概要】被災実態の把握と車中泊避難等を含めた避難支援体制の構築を行う。

【選定理由】災害対応の専門性を生かした実践的な提案であり、避難支援体制の強化への貢献が期待できる点が評価されました。

特定非営利活動法人バルビー

【申請事業名】令和7年8月豪雨被災者支援事業

【事業概要】行政・社会福祉協議会等と連携し、被災者への伴走型支援を実施する。

【選定理由】熊本県内での被災者支援実績と地域ネットワークを活かした伴走支援体制が評価されました。

3. 選定過程

(1) 公募の実施概要

公募説明会（現地・オンライン）、説明動画の公開および個別面談や申請書書き方勉強会を実施し、広く応募を受け付けました。

(2) 外部審査員による審査

応募団体から提出された事業計画書及び資金計画書について書類確認を行い、必要に応じてヒアリング及び現地確認を実施しました。外部有識者による審査委員会で公平・公正な審査を行い、その結果を踏まえ理事会で採択団体を決定しました。

4. 助成額の総額及び内訳

団体名	直接事業費	管理的経費	助成額合計
一般社団法人 螢火	7,048,000 円	952,000 円	8,000,000 円
NPO 法人ハッピーライド	6,627,317 円	1,370,850 円	7,998,167 円
一般社団法人 Camp	6,800,000 円	1,200,000 円	8,000,000 円
一般社団法人九州防災パートナーズ	6,415,000 円	1,585,000 円	8,000,000 円
特定非営利活動法人バルビー	6,800,000 円	1,200,000 円	8,000,000 円
合計	33,690,317 円	6,307,850 円	39,998,167 円

5. 助成額の算定根拠

助成額は実行団体よりご提出いただいた事業計画書・資金計画書に基づき算定しています。